

資料 4

事 務 連 絡
令和4年1月14日

各県立特別支援学校長 様

教育局県立学校部 I C T 教育推進課長
教育局県立学校部特別支援教育課長

やむを得ず学校に登校できない児童生徒等への I C T を活用した学習指導等について（通知）

本県の I C T 教育の推進につきましては、日頃から格別の御理解、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

標記の件について、文部科学省初等中等教育局学校デジタル化プロジェクトチームから別添（令和4年1月12日付け事務連絡）のとおり周知するよう依頼がありましたので送付いたします。

現在、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が全国的に急速に増加しており、感染拡大の局面を迎えております。こうした状況を踏まえ、令和3年8月31日付け事務連絡「やむを得ず学校に登校できない児童生徒等への I C T を活用した学習指導等について（通知）」をこの度、更新いたしました。

学校においては、新型コロナウイルス感染症への対応や感染予防の徹底とともに授業における対応などについて、鋭意、取り組みを進められていることと思います。

また、9月の緊急事態宣言下においては、双方向通信アプリの活用など、オンライン学習による児童生徒の学びを止めない取組に御尽力いただきました。

貴職におかれましては、別添の通知を踏まえるとともに、下記の点にも留意いただきながら、非常時において、児童生徒等の学びを止めないという観点で、オンライン学習などに迅速に対応できるようお願いします。

そのためには、平時から高速大容量通信（BYOD専用回線）への接続や端末などの I C T を活用した学習指導等に積極的に取り組んでいただき、早急に対策等を講じるようお願いします。

なお、今後、やむを得ず学校に登校できない小中学部児童生徒への I C T を活用した学習指導等の準備状況に関する調査を行う予定ですので、御協力をお願いします。

記

1 やむを得ず学校に登校できない児童生徒等に対する I C T の活用等による学習指導に関する基本的な考え方

- (1) やむを得ず学校に登校できない児童生徒等に対しては、学習の著しい遅れが生じないよう、また、規則正しい生活習慣の維持や学校と児童生徒等との関係性の継続が重要であることから、例えば、Google Classroom や zoom などを活用した同時双方向の学習指導や学習課題の配信による自宅学習の促進、SHRや朝の会、健康観察や健康相談、教育相談など、I C T の積極的

な活用に引き続き取り組むこと。

- (2) オンライン学習の実施にあたっては、すべての児童生徒等が平等に学びを保障されるよう、学校としての統一性をもって取り組むこと。
- (3) オンラインを活用した学習指導を行う際は、指導計画等を踏まえた教員による学習指導と学習状況の把握を行うことが重要であること。
- (4) ICTを活用したオンライン学習については、地域や学校、児童生徒等の実情を踏まえながら、対応策を具体的に検討し、これまでの取組における課題を検討しながら実施すること。

2 学校と自宅等のICT環境の整備

- (1) 分散登校など児童生徒が学校に登校する機会をとらえ、ICT端末の自宅等での操作方法等について指導を行うなど、ICTを活用した学習指導等が支障なく行える環境整備に努めること。
- (2) 家庭の事情等により特に配慮を要する児童生徒に対しては、令和2年8月11日付事務連絡「県立学校のICT環境整備について（通知）」で整備したモバイルWi-Fiルーターやタブレット端末等を貸し出したりするなど柔軟に対応すること。

3 ICTの端末の持ち帰り

- (1) ICT端末の持ち帰りにあたっては、児童生徒への適切な利活用の指導やルール設定など、ICT端末の持ち帰りを安全・安心に行える環境づくりに取り組むこと。
また、ルール等については、保護者と事前に確認・共有しておくこと。
- (2) 非常時のICT端末の持ち帰り学習をまだ実施していない学校については、必要に応じて迅速に対応できるようにしておくこと。

4 ICTを活用した学習指導等の着実かつ積極的な実施

- (1) ICTを活用した学習指導等を積極的に実施すべく、学校全体として取り組みを進めること。
- (2) Google Classroomやzoomなどを活用したSHRや朝の会、健康観察や健康相談、教育相談などを行い、児童生徒のコミュニケーションを絶やさない観点で、これまでの学校での取組における課題を検討しながら引き続き実施すること。

5 ICTを活用した学習指導の指導要録上の取扱い

- (1) やむを得ず登校できない児童生徒について、学校に登校できなかった日数は、出席にも欠席にもならず、指導要録上の「出席しなければならない日数」から除外すること。
- (2) やむを得ず登校できない児童生徒について、一定の方法によるオンラインを活用した学習を行ったと校長が認める場合には、指導要録に「オンラインを活用した特例の授業」として記録すること。

6 ICTを活用した学習指導等に関する支援

- (1) ICTの活用に関する技術的支援として、相談窓口を設置しているので活用されたい。詳細は令和3年5月12日付教I推第30-1号「ICT活用推進に関するweb相談窓口」を参照のこと。

7 授業目的公衆送信に関する著作物利用について

授業目的公衆送信に関する著作物利用については、著作権法において、補償金を支払うこととされており、この補償金の支払い手続きは、ICT教育推進課が一括で行っている。授業目的公衆送信に関する著作物利用については、令和3年4月1日から可能となっているので、改めて御承知おきいただきたい。

本件連絡先

(事務連絡に関する全般的な事項)

(ICT環境の整備に関すること)

担 当 ICT教育指導担当

電 話 048-830-7557

(学習指導・指導要録に関すること)

担 当 特別支援教育課 特別支援学校教育指導担当

電 話 048-830-6886

(健康観察・健康相談に関すること)

担 当 保健体育課 健康教育・学校安全担当

電 話 048-830-6963

(ネットトラブル防止に関すること)

担 当 生徒指導課 生徒指導・いじめ対策・非行防止担当

電 話 048-830-6907